

# おおだて 市議会だより

99号

平成23年2月1日

平成22年12月定例会

(会期:11月30日~12月16日)

- 主な議案等の審査結果 (12月定例会、第2回臨時会) … P.2
- 一般質問 …………… P.4
- 市民と市議会との意見交換会 …………… P.8
- 私もひ・と・こ・と …………… P.10

新春書き初め交流会  
(中央公民館)  
平成23年1月7日

# 主な議案等の審査結果

## 12月定例会（会期：11月30日～12月16日）

内訳：条例案5件、単行案19件、予算案12件、人事案3件、認定23件、請願4件、陳情9件、  
継続審査分請願2件・陳情17件、意見書案2件 計96件

主 な 案 件 ・ 内 容	結 果
○平成21年度大館市一般会計歳入歳出決算の認定 昨年度の市の一般会計予算の使い方などが適法・正当に行われたかを確認	賛成多数により 認 定
○平成21年度各特別会計（18件）、各企業会計（4件）歳入歳出決算の認定	認 定
○議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 ○市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正 ○大館市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部改正	原案可決
○大館市職員の給与に関する条例等の一部改正 秋田県人事委員会の勧告を踏まえて、市職員の期末手当を減額。また、中高齢の市職員の給料月額等を引き下げ	賛成多数により 原案可決 (賛成23 反対4)
○指定管理者の指定 下記の公の施設の管理を今年4月1日より、それぞれの指定管理者に指定 ・大館市老人いこいの家〔大館市老人クラブ連合会〕 ・大館市立老人福祉センター、大館市ふれあいセンターやまびこ〔大館市社会福祉事業団〕 ・児童館（松峰・山館・天下町・比内・西館・たしろ・はやぐち）、大館市こぶしの家、大館市八木橋地域福祉センター、大館市高齢者生きがいセンター〔大館市社会福祉協議会〕 ・大館市田代いきいきふれあいセンター〔大館圏域ふくし会〕 ・大館市勤労者総合福祉センター、大館矢立ハイツ〔大館市勤労者福祉事業団〕 ・大館労働福祉会館〔大館労働福祉会館運営協議会〕 ・大館市二井田市民集会所、大館市湯夢湯夢の里〔㈱友愛ビルサービス〕 ・大館市たしろ温泉ユップラ〔㈱田代ふるさと振興公社〕 ・大館市雨池牧場〔あきた北農業協同組合〕 ・大館市民文化会館、大館樹海ドームパーク〔大館市文教振興事業団〕	原案可決
○人権擁護委員の候補者の推薦 北林 久純氏（赤川）、菅原 雅博氏（下川端）	異議なし
○固定資産評価審査委員会の委員の選任 畠澤 良一氏（二井山） ○政治倫理審査会の委員の任命 伊藤治兵衛氏（部垂町）、兜森 和夫氏（御成町1丁目4区）、能登谷清恵氏（美園町）、 畠沢 邦寿氏（水門町）、松江 博氏（板戸）	同 意

主 な 案 件 ・ 内 容	結 果
○一般会計補正予算案（第5号） ・地上デジタル放送が受信しにくい地区（中味噌内・一通・沢・中山地区）の共同受信施設設置に対する補助金 4,649万3,000円 ・生活保護費の追加 1億4,716万7,000円 ・市立保育園・保育所すべてにAEDを設置 487万3,000円 ・旧正札竹村の新館棟（中町側）の改修工事費など 2,508万5,000円 秋田県の（仮称）あきた結婚支援センター北センターを2階に開設 ・市職員人件費（期末手当・給与等）の減額 -2,385万5,000円	原案可決

## 第2回臨時会（会期：10月22日）

内訳：単行案1件

案 件 ・ 内 容	結 果
○財産の取得 消防署比内分署の古くなった消防ポンプ自動車の買い替え	原案可決

## 請願・陳情

◎12月定例会に提出されたもの ○継続審査となっていたもの

請 願	◎市道及び関連施設の整備について	採 択
	◎環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）への参加に反対する意見書の提出要請について	趣旨採択
	◎協同組合大館総合卸センター所有地の市道認定について ◎「交通基本法」の理念に基づく公共交通機関への支援を含む総合的な交通体系の構築を求める意見書の提出要請について	継続審査
陳 情	○司法修習生の給費制の存続を求める意見書の提出要請について	採 択
	◎最低保障年金制度の制定を求める意見書の提出要請について	趣旨採択
	◎後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書の提出要請について	
	◎農業・農村の現状等を踏まえたEPA交渉及び緊急需給調整対策等を国に求める意見書の提出要請について	
	○健康診断の公費助成拡充について	継続審査
	◎辺野古への新基地建設、米軍訓練の全国への移転・拡充を約束した「日米合意」の撤回を求める意見書の提出要請について	
	◎医師等の大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書の提出要請について	
	◎雇用と生活を守る施策強化を求める意見書の提出要請について	
◎住民の安心・安全を支える行政サービスの拡充を求める意見書の提出要請について		
◎在日米軍に対する政府の「思いやり予算」の廃止を求める意見書の提出要請について		

### － 意見書の提出 －

国民的合意形成なくして環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）に参加することに反対する意見書  
 《提出先》衆・参議院議長、内閣総理大臣、外務・農林水産・経済産業・国家戦略担当大臣

司法修習生の給費制の存続を求める意見書  
 《提出先》衆・参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣

おぼた きよし  
小畑 淳 議員 (平成会)



## 環太平洋戦略的 経済連携協定(TPP) CPTPP

〔問〕 影響、市長の考えは。

〔市長〕 1次産業は致命的な打撃を受けると予想される。米などの主要6品目の産出額が約104億円から約35億円に減少する見込み。十分な議論を行わないままの参加に対し、反対表明を考えている。安い輸入農林畜産物が入ってきた場合に備え、本市独自の農林業施策を講じ、品質の良い農林畜産物の生産を目指していく。

## 選挙事務の効率化について

〔問〕 選挙事務の効率化は全国的な流れで行政の効率化につながる。効率化に向けた計画、開票時間の短縮目標はあるのか。

〔市長〕 平成19年の統一地方選から開票所を樹海体育館に変更。広さを生かした開票作業で

あべ さだえ  
安部 貞榮 議員 (いぶき)



## 市民参加型観光について

〔問〕 観光基本計画に基づく諸施策を市の重点施策と考えているのか。

〔市長〕 東北新幹線全線開業を絶好の機会ととらえ、あらゆる資源を総動員し、重点的に取り組んでいく。

〔問〕 県では東北新幹線全線開業のシャワー効果を33万4000人、このうち大館市には、10万人を推計しているが、現在の職員体制で十分か。

〔市長〕 庁内にウエルカム大館推進本部を立ち上げ全庁一丸となって取り組むとともに、雇用基金を活用し、観光関連スタッフ11名を増員。今後さらに10名ほどを雇用したい。

〔問〕 市民のおもてなしの心を育む具体的対応策は。

〔市長〕 観光案内人育成講座の開設、小中学校のふるさと教育、各公民館の郷土研究サーク

ルや郷土愛の醸成など、あらゆる機会をとらえ全市民的に観光客を温かく迎え入れる態勢を整えたい。

## 田代岳県立自然公園の 活用方策は

〔問〕 市内唯一の県立公園であり、心のいやしや自然志向の高まり、渓谷の観賞など、その活用に積極的に取り組むべき。

〔市長〕 田代岳は第一級の観光資源。特に9合目の池塘が点在する風景は本市の看板の一つであり、コースマップやパンフレットの作成などを行い、来年度はホームページの紹介、データベース化事業を計画。今後、岩瀬渓谷の遊歩道など知られざる田代岳の魅力を十二分に味わってもらえるよう工夫したい。

## 都市計画マスタープランの 進捗や今後の取り組みは

〔問〕 同プランの6つの地域構想の一つ、田代地域構想の取り組みは。

〔市長〕 同地域では生ハム工場の誘致、生活道路の整備、光ケーブルやアンテナ整備などに取り組んでいるが、早口駅周辺の住環境整備は具体化しておらず、今後踏切拡幅などを含め、地域住民と素案段階から協議し実現可能な計画策定に取り組むたい。

たなか こうたろう  
田中耕太郎 議員 (いぶき)



## 緊急雇用対策事業について

〔問〕 当事業は雇用対象者も含め、どのような方針に基づいて進めているのか。

〔市長〕 行政サービスの向上を目指し、財源がなくてできなかった事業や今後実施予定の事業を前倒しして実施することを基本としている。短期雇用と継続的雇用を組み合わせることで継続的雇用を組み合わせることで継続的雇用として積極的に取り組むこととしている。

〔問〕 事業の選択はどのような市の審査機関によって決定されているのか。

〔市長〕 県の指導により審査機関を置く必要はない。市内部で説明会を開催するなどして事業の趣旨を十分理解した上で決定している。

〔問〕 緊急雇用対策事業終了後の対応・方針は決まっているのか。

〔市長〕 事業者には継続雇用

# 一般質問

をお願いし、事業実施期間内に自立できるよう支援している。農業後継者育成事業については、身につけた技術を生かし、農業者としての自立に期待する。

〔市長〕 ハローワークと連携し、新規の生活保護受給者の減少に向け、就業支援に努める。

〔市長〕 ハローワークと連携し、新規の生活保護受給者の減少に向け、就業支援に努める。

## 急激な人口減、高齢化社会を見据えたサービスについて

〔市長〕 ハローワークと連携し、新規の生活保護受給者の減少に向け、就業支援に努める。

〔市長〕 交付場所から離れた地域にお住まいの方、特に自家用車等のない高齢者のため、必要性の高い地域の把握に努め、郵便局等の外部機関に諸証明交付事務の委託導入を検討したい。

相馬エミ子 議員 (市民クラブ)



## 小畑市長の政治姿勢について

〔市長〕 5期20年は長過ぎるという市民の声、また行政の透明性を図るためにも多選弊害についてどう受けとめるか。潔く後進に道を譲る考えはないか。

〔市長〕 市民の判断を仰ぎ全力で努力してきた私への評価の積み重ねの結果である。これまでの経験で全力を傾注することが私の使命である。

## インフルエンザ

### 予防対策について

〔市長〕 各市の状況を踏まえ、来シーズンに向け検討したい。また、地元医師会などと相談し集団接種の対応も検討したい。

〔市長〕 各市の状況を踏まえ、来シーズンに向け検討したい。また、地元医師会などと相談し集団接種の対応も検討したい。

## 「ハム」納付について

〔市長〕 24時間365日いつでも

も利用できるコンビニ納付は市民の利便性を図り収納率向上につながる有効な手段と考える。

## 買い物難民の支援

〔市長〕 市の基幹システム更新に合わせて導入を進めたい。

〔市長〕 有効な手段として、まずは路線バスを低料金で利用できるフリーパス券などの対策を第一に検討し、路線バスを利用できない方は宅配サービス、買い物代行、移動スーパード利用を検討したい。

## 文化会館に洋式トイレを

〔市長〕 公共施設のバリアフリー化や洋式トイレ等が当たり前になって今、何の対応もされずにきたこと自体不思議である。大ホールと中ホールのトイレを洋式に改善してほしいという高齢者や障害者の方たちのためにも前向きに取り組むべき。

〔市長〕 23年度に衛生設備工事を行う際に、大ホール・中ホールのトイレの洋式化と大ホールのトイレ増設を予定している。

斎藤 則幸 議員 (公明党)

## 高齢者の見守りについて

〔市長〕 光ファイバーを活用しひとり暮らしの高齢者を見守ることができないか。

〔市長〕 光ファイバーを活用したさまざまな行政サービスは今後ますます増えていくものと考えられ、高齢者に対しての有効な見守り方策の一つとして検討したい。

## 子宮頸がんワクチンの助成について

〔市長〕 ワクチン接種費用の助成については国会で大きな動きがある。県に基金を設置し市町村が実施するワクチン接種事業費の2分の1を国が負担するというものであり、国の方針に沿って早急に対応したい。

## 広告収入を増やす取り組みは

〔市長〕 市公用車への広告掲載は。以前にもご質問をいただき検討した経緯があるが、車への広告掲載には思いのほか制作費がかかり、実施に至っていない。

〔市長〕 静止ホイールへの広告掲載は。

〔市長〕 タイヤが回転しても回らないホイールカバーに広告用のフィルムを張り、車のホイール部分に装着するものだが、慎重に検討してまいりたい。



## 住宅リフォーム助成の第2弾について

〔市長〕 条件の工事費50万円以上を下げて実施できないか。

〔市長〕 既に利用された方との不公平感が生ずることや同額の条件としている県の補助が得られにくくなる。

〔市長〕 本年度中に予算を消化するため、予算が不足した場合、3月定例会で補正予算をお願いしたい。

## 子どもの歯科矯正に保険適用を

〔市長〕 子どもの歯科矯正に保険適用できないか。

〔市長〕 治療費の負担軽減に非常に有効であり、市の助成についても検討してまいりたい。

おだなぎまさゆき  
小棚木政之議員(平成会)



### 市長の選出再選について

〔問〕 多選批判の中での6選目出馬には相当の意思と大館への深い愛着、未来への責任を負う覚悟があるものと思う。これまで市長の大館賛歌を聞いたことがない。ぜひ思いのたけを。

〔市長〕 立ちおくれたり都市基盤や産業基盤整備に取り組んできたが、生活の豊かさが実感されておらず、引き続き取り組むべきと出馬を決意した。

〔問〕 出馬理由にある「百年の計を左右する市政運営」とは何か。

〔市長〕 雇用の維持・創出、中心市街地活性化のための都市基盤整備、地域医療体制の充実、少子高齢化対策への取り組み。

### 中長期の財政基盤の強化策は

#### どのようなものか

〔問〕 人口減少が続く、生産人口比が低い現状では税収の増

加は見込めない。大胆な行革が必要。中途半端な改革は仕事を増やす。残業手当の多さも毎年の決算で指摘されている。

〔市長〕 国の経済対策を活用するなど歳入の確保に努め、アウトソーシングの推進と未収債権の滞納整理強化、事務の見直しによる人件費の削減など行う。

### 副市長2人制について

〔問〕 副市長2人制の目的は総合病院リニューアルにあったはずであるが。

〔市長〕 再選された場合には1人体制とする。

### 市立病院に

#### 電子カルテの導入を

〔問〕 なぜ増改築時に電子カルテを導入しなかったのか。導入は国の方針。病院連携で地域の中核病院であるなら情報化についても先導的であるべき。

〔管理者〕 5億円以上の投資が必要。導入の是非や時期を慎重に検討する。

### 大館駅を含めた駅周辺の

#### 整備を進めるべき

〔問〕 観光元年と言うならば早急に整備を進めるべき。駅を多機能化するなど、百年先を考えた政策となるのでは。

〔市長〕 道路整備を中心に100億円以上かけて整備してきた。

よしわら ただし  
吉原 正議員(いぶき21)



### 農業をめぐる

#### 諸課題について

〔問〕 米価の下落と畑作物減収の影響は大規模農家ほど大きい。市としての支援策は。

〔市長〕 県が創設した営農維持緊急支援資金へ利子補給を行い、農家の負担軽減を図る。

〔問〕 農家の所得向上のため、新たな市の施策が必要。

〔市長〕 農地の規模を拡大する場合は賃借料の一部を助成したい。また、県が創設する農業の百億円基金とあわせて独自の施策を実施する。

### 新たな担い手づくりを

〔問〕 認定農業者も高齢化し集落営農数も少ない。大館の農業の将来は大丈夫か。農業現場の声を反映すべき。

〔市長〕 農業研修者の雇用を今年も継続し、担い手育成の一部としたい。農業に何が求めら

れているのか、農家の意見を聞く会議の創設も検討したい。

### 農家と消費者が

#### 互いに支え合う

〔問〕 宮城県旧鳴子町の米プロジェクトのように、農家を消費者が応援する仕組みができないか。

〔市長〕 農産物と商工業品の生産と消費が地域で循環するような本市独自の仕組みができな

### 介護保険の現状と

#### 課題について

〔問〕 市外業者による介護施設が増加で介護保険特別会計が影響を受けないか。サービス面、職員の待遇なども大丈夫か。

〔市長〕 総量規制のない在宅介護サービスの施設が増加している。今は大きな影響はないが、今後は計画への影響があると思うので、実態把握と必要に応じた指導もしたい。

### 独鈷河川公園を

#### グラウンドゴルフ場に

〔問〕 現在愛好者が手づくりで楽しんでいるが、専用ゴルフ場として整備してほしい。

〔市長〕 県との協議が整い次第トイレ設置を進めたい。草刈機の購入を含め、維持管理について地元と相談しながら進めたい。

さとう てるお  
佐藤 照雄議員(平成会)



### 6期目の市長選に

#### 立候補を表明した市長へ

〔問〕 多選をいぶかしむ市民も少なくない。こうした声に市長はどう向き合うのか。

〔市長〕 市長交際費を初めとする市の業務の公開、公募を基本とする入札制度などで透明度の向上や公正性、公平性を高めている。周囲の声に耳を傾けることは私自身肝に銘じている。

〔問〕 6期目に向けた市長の施策の大きな目玉は何か。

〔市長〕 雇用の確保・生活環境の整備・地域医療サービス体制の整備・学校の耐震化・中心市街地の活性化・ICTを活用した利便性の向上・市民参加型のまちづくりなど。

### 比内・田代地域の

#### 中心市街地活性化について

〔問〕 フリーマーケットを開設して産業興しを。

# 一般質問

〔市長〕 地域応援プランの応募には特産品開発の提案が複数あり、販売所が必要。両地域の特性を生かした中心部にぎわい創出を図るため、拠点づくりや空き店舗活用などさまざまなソフト事業を含め整備したい。

〔問〕 早口駅前通りの活性化について。

〔市長〕 住環境の整備が重要。奥羽線の踏切拡幅など、環境に調和した安全で住みやすいまちづくりを目指して進めたい。

## 大館市の教育行政について

〔問〕 未来の大館市を担う子どもたちの心を育む教育は。

〔教育長〕 四半世紀後の大館を担う人材を育てることが市の教育行政の責務。「誇りと志を持って故郷に根ざし自立して生きる人材の育成」という理念を掲げ、ふるさと教育を進めており、既にいくつかの学校で優れた実践が始まっている。

〔問〕 学区制の考え方やその実行について。

〔教育長〕 合併前の学区を引き継いでおり、住所地の属する行政区（町内）を基準に定めている。過去には地域の総意として通学区を変更した例もあったが、現在では、個々の特別な事情を考慮の上、教育的な配慮が必要な場合以外は、通学区の変更は極めて難しい。

ささしま あいこ  
愛子 議員 日本共産党



## 里帰り出産の見通しは

〔問〕 子どもを産みたいと思っている人たちが、サポートしてくれる親の元で産みたいと思うのは当然のこと。特に初めての出産ではなおさらのこと。一日も早く対策を講ずるべき。

〔管理者〕 里帰り出産の再開については、多くの方々から強い要望がある。身内のお産を地元でと願う家族の気持ちは十分理解できるので、再開するための条件を整えば、一部受け入れの検討を始める。

## バス待合所の設置を計画的に

〔問〕 バス利用者は、児童生徒、高齢者が多い。高齢者の利用目的は、主に通院や買い物。バスを待つ間、両手に荷物を持ち、雨の日は傘まで持つことになる。そこで、緊急に要請したい箇所として、扇田病院前がある。早急に対応してほしい。

〔市長〕 設置場所の有無や通行上の安全性、景観等について現地調査をしながら取り組んでいく。扇田病院前への設置については、病院入り口近くへの設置に向け、早期に準備できるように努めていく。

## 住宅リフォーム助成制度の 延長と補助拡大を

〔問〕 制度実現を最初に求めたのは平成16年6月定例会。その後数回質問し、今年7月から実施された。市民や業者からも喜ばれている制度であり、県も制度を継続する見通しなので、ぜひ市としても継続を。

〔市長〕 住宅リフォーム支援事業は、本市の地域経済の底支えになつていてと考える。来年度以降については、県の動向を注視した上で判断したい。

## 市内に就職した学生に 奨学金返済の半額免除を

〔問〕 奨学金だけでは大学生活はできない。親も借金をして仕送りし、卒業すれば返済が始まり、親も子も息つく暇もない。わずかではあっても特典ある奨学金制度に。

〔市長〕 本市の貸与条件は無利息となつている。奨学金を活用した人材が一人でも多く大館へ帰ってこられるよう、環境整備等に取り組んでいく。

ささまきこうし  
佐々木公司 議員 (いぶき)

## 市長の選出馬について

〔問〕 5期20年間の総括について市長の考えは。

〔市長〕 1期目は長寿社会への対応など7点の公約に、2期目は5大プロジェクトを中心に各種基盤づくりに、3期目は教育文化都市や環境都市などに、4期目は地域再生や産業再生プランなどを公約とし、比内・田代町との合併が実現した。5期目は財政基盤の強化や少子化対策などを推進し、市立総合病院のリニューアルなどに取り組んだ。掲げた目標はおおむね達成できたと考えている。

〔問〕 5期終え退職金は総額で約1億円となるが、どう考えるか。

〔市長〕 金額の多寡はさまざまな意見があると思う。秋田県市町村総合事務組合の規定により支給されている。

## 住宅用火災警報器の設置は

〔問〕 設置の実態と問題点、相談体制はどうなっているのか。

〔市長〕 6月の取りまとめでは47・3%と、県内では一番高い数値。消防本部と分署に相談室を設置して対応している。

〔市長〕 高齢者世帯については助成制度はないが、取り付けが困難な高齢者・身体障害者世帯には各種支援事業がある。



## 「私の提言」の活用について

〔問〕 秋田げんきプロジェクト「私の提言」の活用方法は。

〔市長〕 非常に示唆に富んだ提言なので、さまざまな分野で活用を検討していきたい。

## 「大館の人・事典」の活用は

〔問〕 教育の場で活用すべき。

〔教育長〕 現在の中学3年生には卒業時にプレゼントされる。継続的な活用として、先人を知る授業や社会科副読本と併用しての活用を検討している。

## いづめの実態について

〔問〕 いじめへの対応と自殺の調査は適切なのか。

〔教育長〕 関係機関でいじめや不登校対策に取り組んでいる。原因調査については、あらゆる可能性を視野に入れ、最高度の慎重さをもって行っていきたい。

# 市民と市議会との意見交換会

昨年の10月7日、8日、12日～14日にかけて、各会場において開催いたしました。たくさんのご意見をいただきました。主な内容をご紹介します。市議会では皆様のご意見を市政に反映してまいります。

## 農業関連

- この地域は農政に鈍感で積極性がない。県南は農業に対する目つきが違う。
- 農業は大事。経済にも影響する。県などの関連機関に陳情を。
- 地域の食糧を支える人がいなくなれば犯罪が増える。農家の苦しみをわかっしてほしい。
- あきたごまちなどの銘柄は質より見た目などで格付けが決定される。
- 養豚場の誘致の公害問題を心配している。公害不安に対応するため議会に特別委員会などを設置し、もっと取り上げてほしい。
- 長年、減反に協力してきたが県・JA・生産者との話し合いや減反協力者への恩恵がない。
- コンポストセンターなどの臭気問題は微生物を使った有機農業推進法を活用してほしい。稲わらもただ焼かないで有機農法で。
- 農業政策の問題点、認定農業者の利点などあるが誰でも組織があれば担い手になれる。若い農業者の育成のため協議会を立ち上げるべき。

## 教育関連

- 親子遠足やお遊戯会などは平日に行っている。共働きなので参加できない。日曜日に実施してほしい。
- 3高校の統合場所は大館西地区に。
- 市議会議員の役割をわかりやすくするため学校教育の場で仕組みなどを教材とし、若い市議会議員の発掘と育成に努めるべき。

## 生活関連

- 下水道工事などで埋めた後にもう一度掘り起こして工事している場合がある。効率よく1回でできないのか。
- 町内のごみ箱の設置場所をもっと配慮してほしい。
- 松木立花線ができて踏切が狭い。JRで拡幅に難色を示している。
- 民生委員の受け手がいない。行政協力員・町内会役員などの地域と行政とが連携し、組織化するなどして取り組んで。
- ひとり暮らし高齢者世帯が多いので声かけが困難。
- 有浦東台バイパスの信号機が不足している。
- 公民館の改築の際には中に入らなくても使用できるトイレの設置を。

## 議会関連

- 旧比内・田代町の議員が少なくなり、住民の声が届きにくい。今の定数を維持してほしい。
- 議員削減は地域の要望が反映されなくなる。議員定数を地域割で行ったらい。
- 議員は地域の代表としてだけでなく、市全体を考えるべき。
- 報酬削減などの声を積極的に考えてほしい。単に減らすのではなく積極的な議論を。
- 参加者は少ないが意見交換会の影響は大きい。継続して開催してほしい。
- 会派はポスト狙いとか市民は見えない。政策集団であるべき。
- 政務調査費を全く使用していない議員を処分すべき。
- 議員は市の地方債残高がなぜここまで増えたのか、また、額を把握しているか。市民にもっと周知すべき。
- 議員提案で条例をつくることのできる議員と議会であってほしい。



## 建設・まちづくり関連

- 公共事業の削減で建設業の経営は危機的状況。打開策を。市の中心市街地活性化対策について、大町の現状では費用対効果に疑問がある。市民の声をどのように分析しているのか。旧大館だけでなく、旧町の中心市街地活性化を。
- 他市では駅前のにぎわいを想定して中心市街地開発計画を実施している。東北新幹線全線開業などを踏まえ、見えるまちづくりをすべき。
- 大型スーパーに客が流れており大町は普通の品物を売っても競争に勝てない。グルメの町として売り出し、アーケードなどは間伐材でリフォームし、杉でログハウス店舗をつくり貸し出せばやる気のある若者が集まり活性化につながるのでは。
- 高速道路や新幹線もなく他市と比べて大変おくられている。

## 医療関連

- 自治体病院は損得抜きに一般会計から繰出ししてもやるべき。
- 総合病院は電子カルテの導入や医療機器などの充実を図り、魅力ある病院をPRし若手医師を確保すべき。
- 里帰り出産ができない。やはり医師不足ではないか。
- 総合病院・扇田病院は一定期間で退院させられる。これでは入院患者が減るのでは。
- 総合病院の医師・受付などの接遇が悪い。
- 多額の経費で建てられた総合病院のヘリポートの使用回数は。
- 医師育成のため、市の奨学金制度の創設を。
- 国保税は負担増だけで大変である。医療費の滞納者への対策を。
- 秋田県はがん死亡率、自殺率が高い。子宮頸がんのワクチン接種を公費で実施してほしい。
- 国保会計赤字解消策としてシエネリック医薬品の使用を積極的に進めるべき。
- 病気がゼロの人の国保税を減免やゼロにすべき。

## 合併関連

- 合併後5年経過したが市民としての一体感を共有できていない。閉そく感が漂う地域をどうしていくのか。これから行政と地域の連携をどう図っていくのか。
- 合併後も人口減少が止まらない。企業誘致はそれなりに効果を上げてはいるが若者の雇用の場がない。原因を真剣に考え、大館の良さをもっと発信すべき。
- 建設部の比内総合支所での事務手続きは遠隔で不便。本庁舎でのワンストップ体制にすべき。市民サービスが低下した。

## 商工・観光関連

- 介護などの派遣社員の実態は日当が低いし労働条件も悪い。行政でメスを。
- 異業種交流で新産業や雇用を増やすべき。
- 観光案内人の育成強化で観光客への大館のイメージを強くしリピーターを増やすべき。
- 財政ひっ迫のため、若い人の働く場としての企業誘致や地場産業の振興を。
- 八子公小径に八子公殿をつくり、8つの文言を入れた八子公グッズ・安産グッズなどを販売してみては。

## 市役所関連

- 21世紀に飛躍する都市とは何を目指しているのか。
- 市長は市民にロマンや夢を語ってほしい。
- 副市長が2人いるが1人でいいのでは。長としての役目が薄れている。
- 入札制度の見直しを。同業者の中には廃業する業者が出ている。
- 市からさまざまな要請をされるが、町内会はあくまでも任意の団体である。大変迷惑である。
- 市職員の奉仕の精神が欠けている。市民に顔を向けていない。地域のボランティア活動にもっと参加すべき。



釈迦内公民館での意見交換会の様子

# 私もひびく(10)

この「コーナーではみなさんからの「なまの声」を募集しています。お気軽にご投稿下さい。

江 榑 新 一 (根下戸)



## 「我が大館市議会議員への期待感」

今、まさしく日本の政治は揺れ動いている。この政治の停滞に、ふと思ったことがある。毎号の市議会だよりでは議会がどのような議論をしているのかに興味注がれるが、その議場の場所すらわからず、それ以外に何の感情も抱くことができず、じくじたる思いである。

政治の世界とは仕組みのわからないことが非常に多い。その中でも選挙についてであるが、一刀両断の非常にわかりやすい時代もあった。ところが現在の選挙は何が何だかさっぱりわからないのは私一人だけであろうか。要するに選挙・政治に関心がないのか、どうでもよいのかからないか、自分の投票した候補者が今どのような状況になっているのかがわからない。政治の基本的な考え方、選挙制度に問題があると思うが、皆様はどう思うか。

さて、前段の話題であるが、本会議場を目の当たりにして厳粛な雰囲気の中で行われている姿に私は感服した。議会だよりの質問と答弁は紙面の都合上ポイントのみの記載であるのは納得がいくが、中には少し理解できない難しい言葉のやりとりもある。これは政治の世界では仕方がない。一般質問の言葉は自分が言いたいことを伝えるための道具であり、また生き物でもあり、市民にダイレクトに伝えることができるかと痛切に思った。

議員の皆様は、やはり不撓不屈の精神といったものが必要であり、かつ常日頃、自分のプライドを突き破っての一般質問でなければならぬ。我々の一票が市政にこのように生かされ、市の状況が最悪のときであっても最良の結果が生まれるように願う一人である。

話は少々脱線するが、B級グルメを起爆剤としてのまちおこしイベントが5年前に行われ、4年目にして横手市の焼きそばがチャンピオンになった。一躍メジャーになった横手焼きそばが今度は世界を目指し、手始めにモンゴルで披露され人気を呼んでいることは秋田県の誇りである。我が大館市も飛躍のチャンスは必ずめぐってくると思う。市長は市民のために存在してほしいし、「やつてもどうにもならない」では卑屈なことであり、あくまでも目標に向かって挑戦するのみで、一視同仁に徹してほしい。我々の代表である議員の皆様、市長以下全員での大奮闘をお祈りする。

最後に、市議会を傍聴できたことをうれしく思っている。

## 市議会を傍聴してみませんか

定例会と臨時会の本会議はどなたでも傍聴できます。

傍聴されるかたは、市役所東側(裁判所側)3階の議場入口で受付簿に住所・氏名等をご記入のうえ、係員の指示に従って議場へお入りください。

なお、団体での傍聴をご希望の場合は、傍聴席の数に限りがありますので、あらかじめ議会事務局にご連絡ください。

☎ 4317108 (直通)

## 編集後記

この4月には、県議・市長・市議選が行われます。早いもので、改選から4年がたつのですね。また、議会だよりの編集員になってから2年がたとうとしています。前回にも述べましたが、この議会だよりをいかに読みやすいものにするか、委員一同アイデアを出してきましたが、いかがでしたか。今後も市民の皆さんの声を取り入れながら、より良い編集を目指します。

市民の要望を届ける議員として、健康管理もしながら市民の皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。

(笹島 愛子 記)